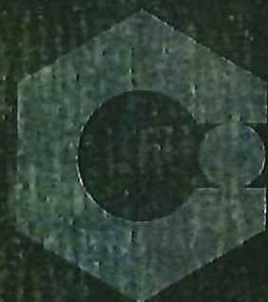


40年のあゆみ

— 創立40周年記念誌 —



40th Anniversary



一般社団法人 北海道機械工業会

検査部会

検査部会創立40周年を迎えて



一般社団法人 北海道機械工業会
検査部会長 中村 毅

当検査部会は、昭和54年に工業会の4番目の部会として発足し、平成22年に30周年記念式典が開催され、この度40周年を迎えます。当部会が歩んできた業績を回想し、20年史、30年史がこれまで発行されて来ており、その後の10年を補足する形で40年史を発行することとし、ご尽力いただいた関係各位に深く感謝申し上げます。

検査部会は、苫小牧の石油備蓄計画の話を契機に北海道内検査業界の発展を目指し発足したと伝えられています。発足当初から、検査技術の向上、技術者の育成を目的に技術研究会を開催して来ました。また、道内技術者の非破壊検査資格認定取得のため学科講習会・実技トレーニングを主催し、業界発展に寄与させて頂いてきました。会員各社の経営改善の一助として見分を広めるため国内外視察会を行い、各社間のコミュニケーションと親睦のための行事も行って来ました。部会員数は、平成11年の31社を最高として、17社まで減少しましたが、ここ数年少しずつ増加し、現在は21社となっています。

この10年間を顧みますと、2011年の東日本大震災を皮切りに、台風で代表される自然災害の猛威、2018年の胆振東部地震による北海道全域のブラックアウト等その災害規模の激化が挙げられます。高度成長期の設備・インフラの老朽化も被害の拡大を助長しているかに聞きます。検査業界においては、無資格者による検査や検査・試験データの改ざん問題が数多く報道され、検査業界に身を置く者として大変耳の痛い思いをしたものです。現在は、どの業界も人手不足が大きな課題となっており、特に中小企業では後継問題にも発展しています。非破壊検査技術に対して学生達の興味を掘り起こそうと、部会メンバーによる大学での特別講義・実習を行わせて頂くことも開始しました。部会各社への就職に繋がればと思います。

ものづくりの好況を目指す検査需要も増えると期待され、老朽化した設備・インフラの保全を司る上でも検査需要は増えると期待されます。一方、検査の信頼性・効率化向上も社会的な要求として強くなります。ものづくり/検査に関わる企業・技術者への使命に応えていくための行動が必要です。その行動も、検査業界だけでは限度があり、多くの業界との連携が必要とされます。今後の部会の活動においては、研究発表会、講習会、事前トレーニングの継続はもとより、鉄骨部会殿を始め工業会の他部会との交流・連携も深めていければと思います。

部会会員企業様からの益々のご協力をお願いし、今後のご繁栄を祈念するとともに、部会協力者、関係機関、団体の皆様のご指導、ご鞭撻をお願い申し上げ、挨拶とさせていただきます。

40年のあゆみ

年 月	おもなできごと	関連事項
昭和54年 6月	道内の非破壊検査業界が結束し、受注の確保を図り共栄の実を上げるべきとの機運が高まり、機械工業会の業種別部会として発足することが決定される	
7月	検査部会設立総会開催、部会規約を承認し部会長に高沖日鋼検査サービス(株)社長を選出 部会員12社	部会担当:河内次長
11月	苫東石油備蓄基地建設工事のタンク群非破壊検査工事を部会員企業で受注する方針を確認	
昭和55年 3月	建築学会「鋼構造建築溶接部の超音波探傷検査規準」の大幅改定にともない研修会を開催(参加者127名)	
4月	事務局においてNDI発行の書籍類の取扱開始	
11月	NDIの秋季合同技量認定試験(一次)が初めて札幌市で開催される	9月:川口工業会会長就任
昭和56年 3月	第1回検査技術研究会開催(発表7件、参加者27名)	
8月	X線作業主任者受験対策講習会開催(受講者58名)	
11月	苫東国家石油備蓄基地建設における検査業務受注のための部会PR資料を作成し、国及び道に陳情	
昭和57年 3月	第2回検査技術研究会開催(発表6件、参加者26名)	4月:部会担当西尾次長
8月	北海道電力(株)との懇談会を開催	
昭和58年 3月	第3回検査技術研究会開催(発表9件、参加者32名)	
10月	道内視察会(北海道立工業試験場 他)	
昭和59年 3月	道外視察会(九州電力川内原子力発電所 他)	
	第4回検査技術研究会開催(発表7件、参加者26名)	4月:部会担当谷澤次長
8月	北海道電力(株)より講師を招いて原発工事における非破壊検査に関する講習会を開催(受講者44名)	
昭和60年 1月	泊原発建設工事の検査工事受注に関し、三菱重工業(株)神戸造船所及び非破壊検査(株)を訪問	1月:庭野工業会会長就任
2月	第5回検査技術研究会開催(発表10件、参加者24名)	
4月	初めて超音波1級学科講習会開催(受講者18名)	
6月	高沖部会長退任、熊田部会長就任	
昭和61年 1月	北海道における技量認定試験の継続実施を(社)日本非破壊検査協会に要望	
3月	第6回検査技術研究会開催(発表7件、参加者31名)	4月:部会担当伊東次長
10月	道外視察会('86国際非破壊検査機器展 他)	5月:伊藤工業会会長就任
12月	低温下における超音波斜角探傷に関する共同研究開始	
昭和62年 3月	第7回検査技術研究会開催(発表7件、参加者31名)	5月:佐伯工業会会長就任
10月	初めて部会親睦ゴルフ大会を開催	
昭和63年 3月	第8回検査技術研究会開催(発表8件、参加者95名)	今回より鉄骨部会と共催
7月	道内視察会(北海道電力(株)総合研究所 他)	5月:山田工業会会長就任
平成元年 3月	第9回検査技術研究会開催(発表7件、参加者98名)	4月:部会担当古川次長
10月	乾式フィルムによるX線透過試験に関する研修会開催	
平成2年 1月	'90北海道工業フェアに検査部会広報コマを出展	
3月	第10回検査技術研究会開催(発表7件、参加者118名)	

40年のあゆみ

年 月	おもなできごと	関連事項
平成2年6月	NDIに対し技量認定試験秋季実施を要望	
10月	道外視察会('90国際非破壊検査機器展 他)	
11月	鉄骨部会と役員懇談会を視察	
平成3年3月	第11回検査技術研究会開催(発表8件、参加者131名)	
4月	中小企業技術高度化事業(FA化事業)始まる	4月:部会担当杉山次長
7月	NDIに対しUDI種認定試験の札幌実施を要望	
11月	UT3種二次試験対策特別講習を実施(受講者24名)	
12月	鉄骨部会と共催で九州地区工場視察会実施	
平成4年1月	NDIの支部・地方研究会連絡会に部会代表を派遣	
2月	道内視察会(無重力実験センター 他)	
3月	第12回検査技術研究会開催(発表7件、参加者125名)	
6月	NDI関西支部主催技術講習会を担当役員視察	
10月	道外視察会(日本原子力研究所那珂研究所 他)	
平成5年3月	第13回検査技術研究会開催(発表8件、参加者172名)	4月:部会担当薄井次長
10月	道内視察会(日本製鋼所室蘭製作所)	
平成6年3月	第14回検査技術研究会開催(発表8件、参加者166名)	
	中小企業技術高度化事業成果報告会開催	
6月	道内視察会(石狩川流域下水道浄化センター 他)	
10月	道外視察会(ヤマハ本社工場 他)	
平成7年3月	第15回検査技術研究会開催(発表10件、参加者146名)	1月:兵庫県南部地震発生
6月	JIS Z 3104改定説明会を開催(参加者62名)	4月:部会担当日沼次長
10月	道内視察会(知内発電所大型架構リフトアップ工事 他)	
平成8年3月	第16回検査技術研究会開催(発表8件、参加者114名)	
4月	熊田部会長退任、福本部会長就任	5月:佐藤工業会会長就任
10月	道外視察会(山梨リニア実験センター 他)	
平成9年1月	日本建築学会UT規準の改定説明会	
3月	第17回検査技術研究会開催(発表10件、参加者122名)	4月:部会担当藤本次長
7月	平成11年度NDI秋季全国大会の札幌開催が決まる	
11月	NDI秋季全国大会(広島)に部会代表を派遣	
平成10年3月	第18回検査技術研究会開催(発表9件、参加者132名)	4月:部会担当日沼次長
7月	大岡NDI会長を招き新認証制度に関する説明会開催	
8月	道内視察会(泊原発・堀株風力発電所 他)	
11月	部会広報紙を発行、関係機関に配布	
	NDI秋季全国大会(名古屋)に部会代表を派遣	
平成11年2月	道外視察会(関西・四国工場見学)	
3月	第19回検査技術研究会開催(発表12件、参加者132名)	
4月	福本部会長退任、坂本部会長就任	
10月	NDI秋季全国大会(本幌大会)を開催	
11月	道内視察会(日本航空専門学校 他)	
平成12年3月	第20回検査技術研究会開催(発表11件、参加者108名)	
	部会創立20周年記念式典を挙行	

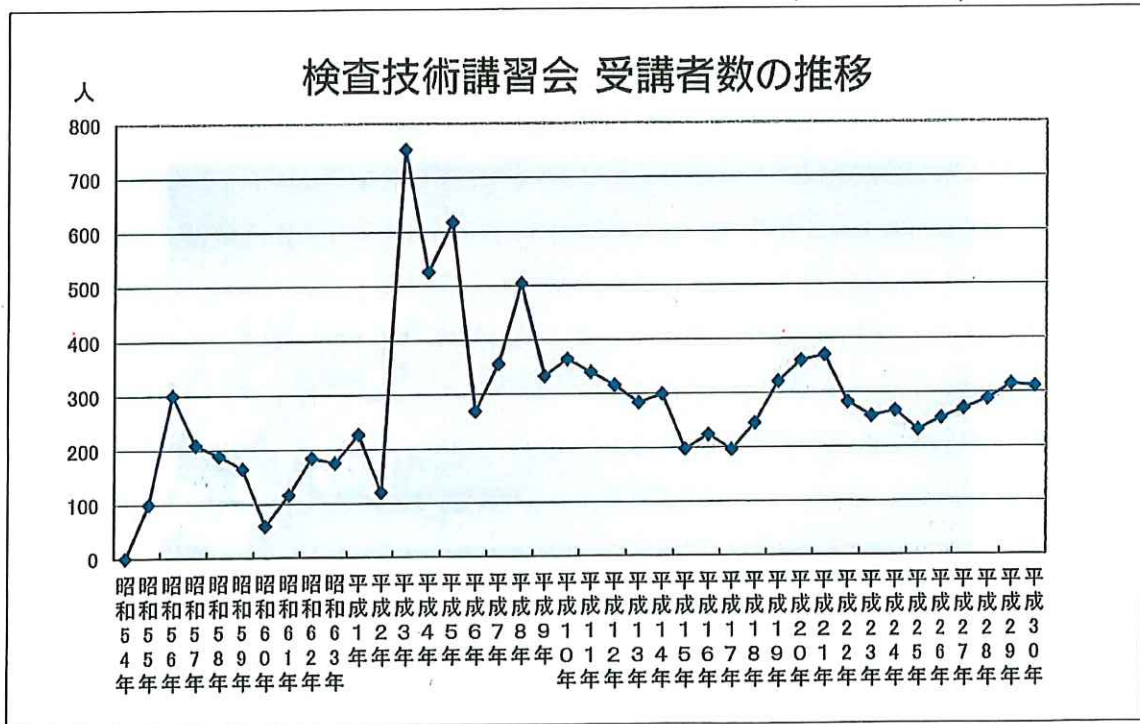
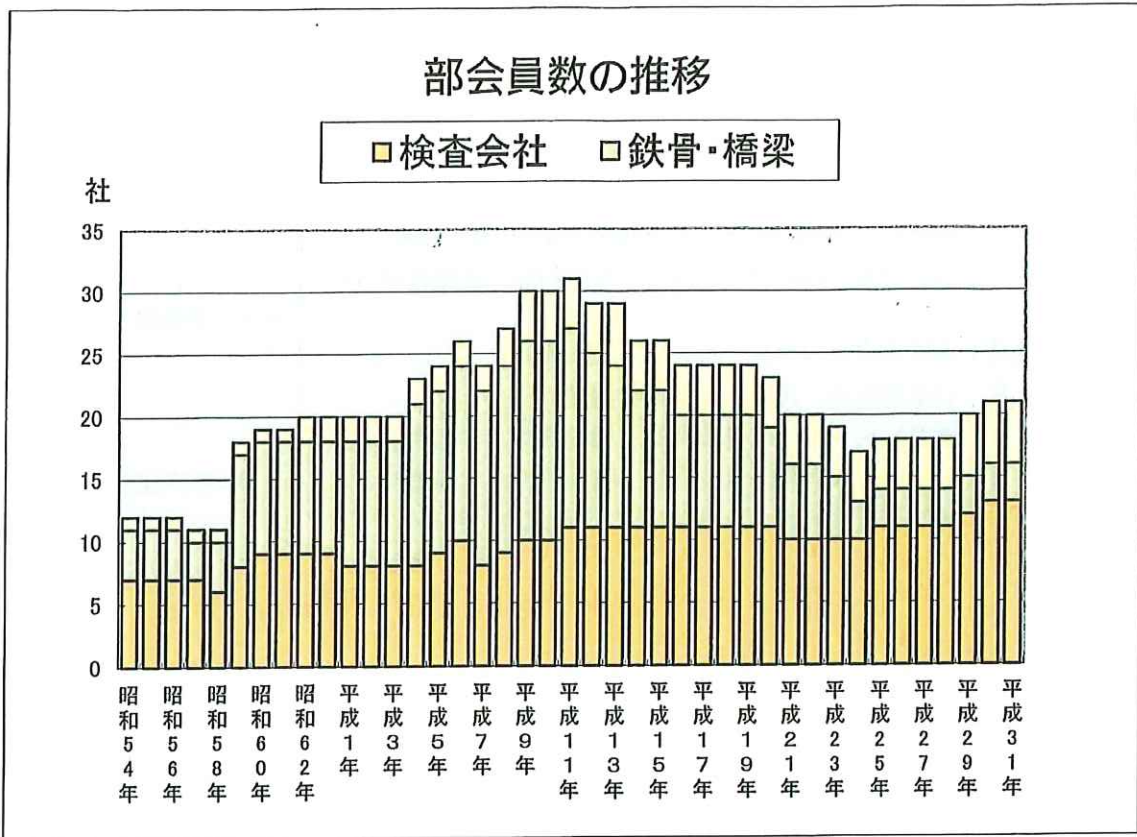
40年のあゆみ

年 月	おもなできごと	関連事項
平成12年10月	工業会合同研修会開催(部会主催)	4月:部会担当滝田次長
平成13年2月	道外視察会(川崎重工業岐阜工場 他)	
3月	第21回検査技術研究会開催(発表10件、参加者150名)	
10月	道内視察会(トーマンパワー苫前 他)	
平成14年2月	非破壊試験技術者認証制度の発足説明会(東京)に出席 講演会(駐札幌オーストラリア領事)開催	
3月	第22回検査技術研究会開催(発表10件、参加者106名)	4月:部会担当高井次長
7月	道立工業試験場との交流懇談会開催	5月:近藤工業会会長就任
10月	NDI創立50周年記念式典(東京)出席	
平成15年2月	道外視察会(沖縄石油精製 他)	
3月	第23回検査技術研究会開催(発表8件、参加者92名)	
9月	日本建築構造技術者協会(JSCA)との交流・勉強会開催	
10月	道内視察会(釧路コールマイン 他)	
11月	NDI将来構想委員会、支部・地域研究連絡会(東京)出席	
平成16年3月	第24回検査技術研究会開催(発表11件、参加者124名)	
4月	坂本部会長退任, 小澤部会長就任	4月:部会担当山口次長
9月	技術講演会開催(部会共催)	
11月	NDI「支部・地域研究連絡会」出席	
12月	海外視察会(上海 宝山鋼鉄 他)	
平成17年3月	第25回検査技術研究会開催(発表7件、参加者54名)	
9月	道内視察会(日本製鋼所室蘭製作所 他)	
平成18年3月	第26回検査技術研究会開催(発表9件、参加者82名) NDI担当理事と全国支部化について協議	
4月	NDI平成19年度秋季講演大会の札幌開催が決まる	4月:部会担当荒生次長
10月	NDI秋季講演大会(名古屋)に部会代表を派遣	5月:星野工業会会長就任
平成19年3月	第27回検査技術研究会開催(発表10件、参加者80名)	
10月	NDI平成19年度秋季講演大会(札幌)開催	
平成20年2月	道内視察会(日本製鋼所室蘭製作所 他)	
3月	第28回検査技術研究会開催(発表12件、参加者75名)	4月:部会担当小林次長
平成21年2月	海外視察会(ベトナム・カンボジア アルファNDT 他)	
3月	第29回検査技術研究会開催(発表10件、参加者70名)	
12月	部会創立30周年記念事業 海外視察会(台湾 CSSC 他)	
平成22年3月	第30回検査技術研究会開催(発表7件、参加者 名) 部会創立30周年記念式典を挙げる	
平成23年3月	第31回検査技術研究会開催(発表7件 参加者42名)	
平成24年3月	第32回検査技術研究会開催(発表6件 参加者43名) 海外視察会(釜山、慶州、ソウル方面)	
平成25年3月	第33回検査技術研究会開催(発表5件 参加者37名)	
11月	南九州視察会(種子島、(株)トヨタ車体研究所他)	
平成26年3月	第34回検査技術研究会開催(発表5件 参加者40名)	4月:部会担当 土佐次長

40年のあゆみ

年 月	おもなできごと	関連事項
平成27年 3月	海外視察会（シンガポール～三井化学、マザック）	4月：部会担当 中井次長 5月：松本工業会会長就任
3月	第35回検査技術研究会開催（発表6件 参加者50名）	
10月	JSNDI 平成27年度 秋季講演大会（札幌）開催	
平成28年 3月	第36回検査技術研究会開催（発表10件 参加者39名）	
4月	小澤部会長退任、中村部会長就任	
12月	海外視察会（ベトナム～ハノイ市他）	
平成29年 1月	技術講習会、再認証の講習会開始	
平成29年 3月	第37回検査技術研究会開催（発表6件 参加者40名）	
平成30年 3月	第38回検査技術研究会開催（発表6件 参加者37名）	
平成31年 2月	海外視察会（タイ～バンコク、チェンマイ）	
平成31年 3月	第39回検査技術研究会開催（発表7件 参加者46名）	
3月	「鋼構造建築溶接部の超音波探傷検査基準・同解説」改定講習会	





検査技術研究会 発表テーマ 一覧

第31回(平成23年3月)から第40回(令和2年3月)まで

第31回 検査技術研究会

平成23年3月4日(金)

No.	発表テーマ	事業者名	発表者
1	タンク底板連続面探装置の消防法への適用に関して	日鋼検査サービス㈱	中田 純一
2	3Dモデリングによる検査探傷冶具の開発	日鋼検査サービス㈱	茅野 俊大
3	マイクロフォーカスX線CTシステムを用いた三次元計測評価技術の開発	道立総合研究機構 工業試験場	田中 大之
4	非破壊検査技量認定試験制度(JIS Z2305 他)について	道立総合研究機構 ものづくり支援センター	相山 英明
5	コイル法における磁界と標準試験片の磁粉模様について	㈱札幌工業検査	斉藤 尚樹
6	応力拡大係数と疲労き裂進展を計算するソフトウェア	日本航空専門学校	谷村 康行
7	新機器携帯型超音波探傷器&厚さ計と工業用内視鏡(3D計測)の紹介	GEセンシング&インスペク ション・テクノロジーズ㈱	中川 真一

第32回 検査技術研究会

平成24年3月7日(金)

No.	発表テーマ	事業者名	発表者
1	埋設配管検査技術の開発	日鋼検査サービス㈱ 主任	石澤 龍哉
2	現地におけるレプリカ採取方法	日鋼検査サービス㈱ 副主任	小池 智宏
3	X線CTを用いた三次元計測及びCAEシステムについて	(地独)道立総合研究機構 ものづくり支援センター 研究主幹	田中 大之
4	磁粉探傷試験(コイル法)における欠陥検出性について	(地独)道立総合研究機構 ものづくり支援センター 研究職員	相山 英明
5	既存構築物の鉄筋調査に対するデジタル放射線解析システムの適用について	㈱札幌工業検査	三浦 康成
6	初心者のためのデジタル超音波探傷器エミュレータ	日本非破壊検査協会 超音波探傷入門編集委員	谷村 康行

第33回 検査技術研究会

平成25年3月8日(金)

No.	発表テーマ	事業者名	発表者
1	屋外貯蔵タンク底板の板厚測定におけるコーティングの影響	日鋼検査サービス㈱ 第一事業部 非破壊検査二課	太田 新
2	ボイラチューブ用アレイHI-UT検査システムの開発について	日鋼検査サービス㈱ 第一事業部 熱交検査課	釜石 明
3	コンピューテッド・ラジオグラフィーによる板厚推定(その2)	㈱札幌工業検査 検査部	徳田 晃
4	ファイバーレーザーと赤外線サーモグラフィーを組合せた新しい非破壊評価技術の開発	(地独)道立総合研究機構 ものづくり支援センター	田中 大之
5	産業用X線CT装置による形状測定評価	(地独)道立総合研究機構 ものづくり支援センター	相山 英明

第34回 検査技術研究会

平成26年3月7日(金)

No.	発表テーマ	事業者名	発表者
1	トコトンやさしい超音波探傷きそ講座 第1弾 -いまさら聞けない超音波探傷の常識-	NDI Japan. Com 代表	谷村 康行
2	配管長手溶接部内面補修時の寸法測定及び補修後PTの検討	日鋼検査サービス㈱ 鉄構検査課	山本 啓太
3	小径機器の内面MT手法の検討	日鋼検査サービス㈱ 技術開発課	茅野 俊大
4	漆製品(縄文漆櫛等)のX線CT撮影について	(地独)道立総合研究機構 ものづくり支援センター	相山 英明
5	ファイバーレーザーと赤外線サーモグラフィーを組合せた~新しい非破壊検査技術の開発	(地独)道立総合研究機構 材料技術部	田中 大之

第35回 検査技術研究会

平成27年3月3日(金)

No.	発表テーマ	事業者名	発表者
1	トコトンやさしい超音波探傷基礎講座 (シリーズ第2回~探傷に使う超音波~)	NDI Japan. Com 代表	谷村 康行
2	非破壊検査の問題演習と超音波探傷の技量確認	日鋼検査サービス㈱	田中 秀秋
3	アレイECT手法を用いた閉じた疲労き裂の検出	日鋼検査サービス㈱	森元 雄大
4	超音波探傷試験による部分溶込み溶接部における不熔着の測定方法に関する検証(板継編)	㈱オーエーテック	澤野 将彦
5	低温時における磁粉探傷試験に関する実験	札幌インスペクション㈱ 検査係長	北川 卓司
6	X線CT装置を用いた密度評価技術	北海道立総合研究機構 専門研究員	相山 英明

第36回 検査技術研究会

平成28年3月4日(金)

No.	発表テーマ	事業者名	発表者
1	トコトンやさしい超音波探傷基礎講座 (シリーズ第3回 ~超音波できずを評価する方法)	NDI Japan.Com 代表	谷村 康行
2	JIS Z 2320-1 (非破壊試験-磁粉探傷試験- 第1部:一般通則)の改正経緯について	(一社)北海道機械工業会 副部長	相山 英明
3	高所配管用RT撮影治具の開発	日鋼検査サービス㈱	松井 貴志
4	同時端部エコー法による部分溶込み溶接部の不溶着部 測定方法の検証(T継手編)	札幌インスペクション㈱	佐藤 弘康
5	耐候性鋼の現状と今後の課題	札幌インスペクション㈱ 主任技師	三上 健
6	D-RTの適用	㈱札幌工業検査 検査部長	斉藤 尚樹
7	X線CTを用いたコンクリート試験体の観察	(地独)北海道立総合研究 機構 研究主任	板橋 孝至
8	低温環境での浸透探傷検査	札幌インスペクション㈱	山口 隆弘
9	腐食についての概論	札幌インスペクション㈱ 主任技師	三上 健
10	X線CTを用いたコンクリート試験体の観察~第2報	(地独)北海道立総合研究 機構 研究主査	板橋 孝至

第37回 検査技術研究会

平成29年3月3日(金)

No.	発表テーマ	事業者名	発表者
1	トコトンやさしい超音波探傷基礎講座 (シリーズ第4回 ~超音波探傷の得意と不得意)	NDI Japan.Com 代表	谷村 康行
2	テーマ「JIS Z 2320-1~3 (非破壊試験-第 一部:一般通則、JIS Z 2320-1~3 (非破壊 試験-第一部:一般通則、第二部:検出媒体、第三部: 装置)の改正動向について	(一社)北海道機械工業会 副部長	相山 英明
3	アレキCT手法を用いた配管等の割れ検査	日鋼検査サービス㈱ 社員	森元 雄大
4	低温環境での浸透探傷検査	札幌インスペクション㈱	山口 隆弘
5	腐食についての概論	札幌インスペクション㈱ 主任技師	三上 健
6	X線CTを用いたコンクリート試験体の観察~第2報	(地独)北海道立総合研究 機構 研究主査	板橋 孝至

第38回 検査技術研究会

平成30年3月2日(金)

No.	発表テーマ	事業者名	発表者
1	航空機事故と非破壊検査	NDI Japan. Com 代表	谷村 康行
2	「JIS Z 2343-1「非破壊試験—浸透探傷試験—第1：一般通則：浸透探傷試験方法及び浸透指示模様分類」の改正について	(一社)北海道機械工業会 副部長	相山 英明
3	2次元検出器を利用したX線残留応力測定装置その原理と活用事例の紹介	パルステック工業(株) X線応用装置課 課長	内山 宗久
4	①単壁撮影時における階調計の適用について ②ボイラ配管撮影時における溶接部の判定について	(株)札幌工業検査 検査係長	平山 勝章
5	加熱炉管自走面探装置の開発	日鋼検査サービス(株) 社員	守屋 佑基
6	同時端部エコー法による部分溶込み溶接部の不溶着高さ測定方法の検証(T継手編)その2	札幌インスペクション(株)	佐藤 弘康
7	インフラの現状と劣化についての概論	札幌インスペクション(株) 調査診断部	三上 健
8	X線CTを用いたコンクリート試験体の観察～第3報	(地独)北海道立総合研究 機構 研究主査	板橋 孝至

第39回 検査技術研究会

平成31年3月8日(金)

No.	発表テーマ	事業者名	発表者
1	「航空機産業の非破壊検査について」	NDI Japan. Com 代表	谷村 康行
2	「アクティブサーモグラフィ法を用いた内在欠陥の非破壊検出」	北海道科学大学 工学部 機械工学科 教授	見山 克己
3	「インフラ調査」について	(株)札幌工業検査 土木部 部長	松井 征一
4	「ボイラ管深層部用内挿UT技術の開発	日鋼検査サービス(株) 技術開発課 係長	茅野 俊大
5	「日本刀のX線による非破壊評価の試み」	NDI Japan. Com 代表	谷村 康行
6	「蛍光エポキシ樹脂を使用した微細ひび割れ試験についての考察」	札幌インスペクション(株) 主任技師	三上 健
7	X線CTを用いたコンクリート試験体の観察～第4報～	(地独)北海道立総合研究 機構 研究主査	板橋 孝至

第40回 検査技術研究会

令和2年3月6日(金)

No.	発表テーマ	事業者名	発表者
1	自走検査装置によるタンク側板の超音波探傷	日鋼検査サービス㈱ 技術開発課	田中 勇
2	ブロック塀の調査方法について	札幌インスペクション㈱ 主任技師	三上 健
3	磁粉探傷検査時のドライヤー活用法	札幌インスペクション㈱ 係長	北川 卓司
4	X線回析を利用した高速硬さムラ測定	パルステック工業㈱ X線応用装置課 課長	内山 宗久
5	コンクリートに浸入した低濃度塩素の分析評価技術について	(地独)北海道立総合研究 機構 研究主査	板橋 孝至



Album of memories



H 12.3 20周年記念式典	H 13.2 岐阜
H 13.3 検査技術研究会	H 15.2 沖縄
H 15.10 釧路 ①	H 15.10 釧路 ②
H 16.3 検査技術研究会	

Album of memories



H 16.12 上海	H 17.9 室蘭
H 18.3 講演会	H 21.2 ベトナム・カンボジア ①
H 21.2 ベトナム・カンボジア ②	H 21.12 台湾 ①
H 21.12 台湾 ②	

Album of memories



H 22. 3 30周年記念式典①	H 22. 3 30周年記念式典②
H 24.3 韓国視察会①	H 24.3 韓国視察会②
H 25.11 南九州視察会 ①	H 25.11 南九州視察会 ②
H 27.3 シンガポール視察会 ①	

Album of memories



H 27.3 シンガポール視察会 ②	H 28.4 定時総会 中村部会長就任
H 28.12 ベトナム視察会 ①	H 28.12 ベトナム視察会 ②
H 29.3 第37回検査技術研究会 特別講演会大平まゆみ氏	H 31.2 タイ視察会 ①
H 31.2 タイ視察会②	

検査部会 会員名簿

2020年3月1日現在

	職名	会社名	役職名	氏名	所在地	電話番号	FAX番号
1	部会長	日鋼検査サービス(株)	代表取締役社長	中村 毅	051-8505 室蘭市茶津町4番地1	0143-22-8386	0143-24-7841
2	副部会長 技術委員長	(株)札幌工業検査	代表取締役会長	兼平 一行	003-0872 札幌市白石区米里2条2丁目3-21	011-879-6366	011-875-6233
3	副部会長 広報委員長	北榮興業(株)	執行役員 恵庭工場長	大村 敏行	061-1433 恵庭市北柏木町3丁目4番地	0123-33-2157	0123-32-3487
4	副部会長 技術委員会 副委員長			相山 英明	006-0805 札幌市手稲区新発寒5条8丁目5-19	011-685-2732 090-8278-2732	011-685-2732
5	幹事 広報委員会 副委員長	(株)ジャスコ 札幌営業所	所長	北風 真	003-0833 札幌市白石区北郷3条11丁目4-21	011-875-4166	011-875-0666
6	幹事	エア・ウォーター(株)	総務部事業所 管理G(札幌) 技術専任部長 総務部事業所 管理G(札幌) 技術課長	横山 則美 小関 彰一	060-0003 札幌市中央区北3条西1丁目2番地	011-212-2858	011-232-3964
7	幹事	検査サポート(株)	代表取締役	工藤 康	063-0812 札幌市西区琴似2条2丁目3-12 琴似二条館205	011-642-8340	011-642-8341
8	幹事	札幌インスペクション(株)	代表取締役社長	二口 滋啓	007-0870 札幌市東区伏古10条3丁目10番14号	011-788-1000	011-788-1100
9	幹事	(株)巴コーポレーション 札幌工場	工場長	高橋 敏典	061-1112 北広島市共栄54-7	011-373-5111	011-373-6355
10	会計監事	北海道エア・ウォーター・エンジニアリング(株)	取締役 保安室室長兼 技術部部长	門脇 伸一	007-0883 札幌市東区北丘珠3条3丁目2-16	011-785-1334	011-785-0722
11	会 員	(株)北川組鉄工所	品質管理部長	高橋 正信	061-3241 石狩市新港西3丁目748-6	0133-73-8121	0133-73-8123
12		(株)釧路製作所	代表取締役社長	新名 弘人	085-0003 釧路市川北町9番19号	0154-22-7135	0154-22-9680
13		(有)釧路工業検査センター	代表取締役社長	青野 任樹	084-0925 釧路市新野24番1081	0154-57-7888	0154-57-6333
14		(株)さくら非破壊検査	代表取締役	大淵 静翁	065-0016 札幌市東区北23条東7丁目3-10	011-751-9111	011-751-9112
15		日鉄ファーストテック(株)	代表取締役社長	氏家義太郎	050-0087 室蘭市仲町12番地 新日鉄構内	0143-47-8226	0143-47-8187
16		(株)道央テクノス	代表取締役	近藤 健次	059-1302 苫小牧市拓勇西町4丁目19番14号	0144-55-8460	0144-55-8460
17		(有)ナベシン企鋼設計	代表取締役	渡邊 伸夫	080-0018 帯広市西8条南16丁目2番地	0155-23-2333	0155-23-3233
18		非破壊検査(株) 苫小牧営業所	所長	新井 雄次	059-1364 苫小牧市沼ノ端中央1丁目13番5号	0144-53-8650	0144-53-8660
19		パルステック工業(株)	代表取締役社長	鈴木 幸博	431-1304 浜松市北区細江町中川7000番地35	053-522-3611	053-522-5622
20		(株)フジテックサービス	代表取締役	藤井 重哉	065-0022 札幌市東区北22条東2丁目1番34号	011-596-8737	011-596-8738
21		(株)ホクショウ検査サービス	代表取締役	丸山 昇	059-1303 苫小牧市拓勇東町7丁目5-3 プレシヤスピレッジ201	0144-57-6747	0144-57-6747
22		(株)北央技研	代表取締役	高田 紳吾	050-0063 室蘭市港北町1丁目3番15号	0143-58-1122	0143-55-5822
事務局		(一社)北海道機械工業会	事務局次長	中井 敏仁	060-0001 札幌市中央区北1条西7丁目	011-221-3375	011-251-4387



2020年3月作成